

# 癒しのトイレ研究誌10号によせて 大変な今だからこそ、トイレも大きく変わる方向へ

9割を超える家庭のトイレが洋式になり、温水洗浄便座が4割を超えるまで普及したのが、2000年3月(内閣府の調べ)のことです。しかし排せつ行動がいちばん切実な患者さんがいる病院や福祉の場では、トイレ環境がまだ貧しかったのです。そこで、患者さんの目線に立ったトイレ環境を考え普及しようと、先進的な考えのメーカーの協力とともに癒しのトイレ研究会が立ち上りました。昨年は、病院は個室を、一人ひとりの患者さんに自分専用のトイレというキャンペーンを張るまでに患者さんの声が高まりました。

2011年3月11日、東日本大震災が起こりました。被害に遭われた方々に心から、お見舞いを申し上げます。

10号記念特集では、被災地の病院を実際に訪れて、トイレのあり方を考えました。また特集②では、現場で活躍する看護師と病院経営を考える事務長の双方にトイレについて意見のかい離があることがアンケートで明らかになりました。

大変とは、大きく、変わることです。高齢社会になるし、大災害も、多くのことを教えてくれました。トイレもこれを契機に、大きく変わる時が来たと思います。高齢者に優しいトイレ、非常のときに使えるトイレ。夜に何度もトイレに起きる高齢者のための工夫は、これからのキーワードです。尿瓶や簡易トイレは、新しい形、工夫ができるよし、においをシャットアウトし、排せつ物が体につかない宇宙トイレ、排せつ物の分解が当たり前になるなど、病院福祉施設のトイレは、新しい癒しの方向に向かっていこうではありませんか。



癒しのトイレ研究会 会長  
**高柳 和江**  
文京学院大学 客員教授  
癒しの環境研究会 代表世話人

## Contents

### 特集① トイレの災害対策

東日本大震災における病院の被害状況	3
災害拠点病院ヒアリング調査	3
被災地の実態を探る:石巻赤十字病院	4
石巻赤十字病院が地域の人々を救った 災害対策とライフライン&トイレの備え	
非常に必要な備えとは:佼成病院に学ぶ	6
トイレの災害対策のまとめ	7
● Hospital Case Study 1 足利赤十字病院	8
● Hospital Case Study 2 小倉記念病院	12

### 特集② 全国病院アンケート調査結果

病院の声から見るトイレの重要性	16
高齢者施設アンケート調査結果	19

### 特集③ 看護師さん座談会

医療スタッフの作業環境改善に向けて	20
● Hospital Case Study 3 富士見高原病院	24
● Hospital Case Study 4 セコメディック病院	26
● Hospital Case Study 5 岩尾こどもクリニック	28
● Hospital Case Study 6 獨協医科大学病院	29
癒しのトイレ研究会 メンバー紹介	30

## 病院と福祉のトイレ

〈癒しのトイレ研究会 研究誌10号〉

### ●編集・発行

癒しのトイレ研究会  
アイカ工業株式会社  
株式会社 岡村製作所  
株式会社 タジマ  
ディバーシー株式会社  
TOTO株式会社

### ●事務局

〒154-8540  
東京都世田谷区桜新町2-24-2  
TOTO株式会社内  
TEL.03-5451-1176  
FAX.03-5451-1097

### ●発行日

平成23年10月11日

### ●編集委員

アイカ工業株式会社  
株式会社 岡村製作所  
株式会社 タジマ  
ディバーシー株式会社  
TOTO株式会社 事務局長  
鈴木 康仁  
中島 徳二  
野崎 公二  
前川 勤子  
河村 浩  
古島 健  
鈴木 伸平  
鈴木 昭子  
菊池 宏子

### ●編集協力

株式会社 ガット 株式会社 日報

### ●表紙写真

小倉記念病院トイレ(P12掲載)

無断での本書の全体または一部の複写・複製・掲載を禁じます。本書の著作権はすべて「癒しのトイレ研究会」に帰属します。